

2023年5月12日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

ストラクチャードファイナンス室の新設について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）は、金融事業本部管下の営業戦略部に「ストラクチャードファイナンス室」を新設いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景・目的

当社は、「YMF G中期経営計画2022」において、地域のお客さまに提供するサービスの多様化・高品質化に向けてグループ全体で取り組んでおります。

多様化・高度化していく資金調達ニーズに対して、グループとしてより一層積極的かつ迅速な対応を可能とするため、グループ3銀行のストラクチャードファイナンス※案件の審査やリスク評価機能を一元的に担う専門部署として「ストラクチャードファイナンス室」を新設いたします。

ストラクチャードファイナンスに関する案件情報等の多くが首都圏に集中していることを踏まえ、同室は山口銀行東京支店内に設置し、首都圏での活動を主とすることで、ストラクチャードファイナンスの取り組み強化とともにグループ全体でのノウハウの蓄積、ネットワークの構築を図ってまいります。

また、その取り組みを足掛かりとして、中長期的には、同室に蓄積されたノウハウやネットワーク、専門人財を当社グループの地元エリアへも還流させ、地域のお客さまへの新たな資金調達手法の提供や地元エリアのニーズに即したプロジェクト案件を当社グループ独自に組成すること等を通じて、地域における新たな設備投資や事業開発を誘発することで、地域の持続可能性の向上に貢献してまいります。

<ストラクチャードファイナンス室の主な管轄領域>

- ・再生可能エネルギー向けプロジェクトファイナンス
- ・不動産ノンリコースローン
- ・アセットバックローン
- ・ハイブリッドローン
- ・LBOローン 等

シップファイナンスについては、シップファイナンス室にて管轄します。

2. 新設後の組織図

ストラクチャードファイナンス室新設後の組織図については別紙のとおりです。

3. 設置場所

山口銀行東京支店内（東京都中央区日本橋本石町三丁目3番5号）

4. 設置日

2023年6月1日（木）

5. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定しています。この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しています。本件は、12のマテリアリティの中で、「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」「④商品・サービスの安全性と品質向上」の実現に資する取組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

※ストラクチャードファイナンス

プロジェクトファイナンスやLBOローンを始めとする、企業の信用力や担保価値に拠らない資金調達手法のことを指します。資金調達を必要とするお客さまにとっては、対象のプロジェクトやアセットから生じるキャッシュフローに着目したファイナンス手法となるため、大規模な資金調達やリスクコントロールが可能となります。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 営業戦略部

藤井 (080) 7267-2869

日景 (080) 7283-0457

別紙 | 山口フィナンシャルグループ組織図

組織図

